

事務事業評価票

所管部長等名	健康福祉部長 上田 淑哉
所管課・係名	長寿支援課 地域支援係
課長名	國岡 雄幸

評価対象年度	平成23年度
--------	--------

(Plan) 事務事業の計画

事務事業名	地域支援事業(包括的支援事業) ○あんしん相談センター業務委託	「主たる事業の執行状況調」における件名又は事業名	あんしん相談業務委託(特別会計)	
会計区分	介護保険特別会計			
予算の事業名	地域自立生活支援事業			
事業コード(大-中-小)	47 - 01 - 31			
施策の体系 (八代市総合計画の実施計画における位置づけ)	基本目標(章)	第1章 誰もがいきいきと暮らすまち		
	施策の大綱(節)【政策】	③健やかに暮らせるまちづくり		
	施策の展開(項)【施策】	④高齢者の支援		
	具体的な施策と内容	(1)介護保険制度の適正な運営		
根拠法令、要綱等				
実施手法 (該当欄を●)	○ 全部直営                      ○ 一部委託                      ● 全部委託	法令による実施義務 (該当欄を●)	○ 義務である ● 義務ではない	
事業期間	開始年度	平成18年度	終了年度	未定

(Do) 事務事業の実施

事務事業の概要	目的	対象(誰・何を)	成果目標(どのような効果をもたらしたいのか)
	内容 (手段、手法等)	坂本・泉地域在住の高齢者	山間地域在住の高齢者が、他地域同様のサービスを受けることができるようにする。
事業開始時点からこれまでの状況変化等	<p>【財源構成】国39.5% 県19.75% 市19.75% 1号保険者21%</p> <p>【事業概要】 電話相談・面接相談等により、在宅介護等に関する各種相談への対応、訪問等による在宅介護の方法等への助言・指導、各種サービスの利用方法に関する情報提供、介護予防・介護方法等に関する啓発活動を行っている。</p> <p>あんしん相談センターは、地域支援事業の一環として、相談援助業務(24時間対応相談窓口)を行い、現在、坂本・泉地域に各1箇所設置(職員各1名配置)し、社会福祉法人に業務委託している。同センターの職員は、相談援助業務以外の業務も兼務しているため、その機能を十分に果たせない状況である。</p>		

コスト・成果指標の推移

		単位	22年度決算	23年度決算	24年度予算	25年度見込	26年度見込	27年度見込	
コスト	総事業費	千円	2,620	2,620	2,620	5,700	5,700	5,700	
	事業費(直接経費)	千円	1,920	1,920	1,920	5,000	5,000	5,000	
	財源内訳	国・県支出金	千円	1,137	1,137	1,137	2,962	2,962	2,962
		使用料・手数料	千円						
		市債	千円						
		その他(1号保険者保険料)	千円	403	403	403	1,050	1,050	1,050
		一般財源	千円	380	380	380	988	988	988
	概算人件費(正規職員)	千円	700	700	700	700	700	700	
正規職員	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10		
従事者数	人								
	臨時職員等従事者数	人							
(もたらそうとする効果の数値化)	指標名	指標設定の考え方	単位	22年度実績	23年度実績	24年度見込	25年度計画	26年度計画	27年度計画
	① 相談件数	職員の勤務形態が、相談援助業務以外の業務も兼務している形態(平成24年度まで)と、あんしん相談センターを廃止し、専任職員として配置した場合(平成25年度以降)の相談件数を比較。	件	33	26	30	91	135	179
	②								
(記述欄)※数値化できない場合									

**(Check) 事務事業の自己評価**

事業実施の 妥当性	①	【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結び つきますか	A 結びつく B 一部結びつく C 結びつかない	A (現状分析等) 地域包括支援センターのランチ(拠点)として、電話相談・面接 相談による在宅介護等に関する各種相談、訪問による在宅介護の方 法等への助言・指導等、過疎地域での巡回相談に向けた体制の充 実につながる。
	②	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化によ り、事業の役割が薄れていませんか	A 薄れていない B 少し薄れている C 薄れている	A
	③	【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当 ですか(国・県・民間と競合していませ んか)	A 妥当である B あまり妥当でない C 妥当でない	A
活動内容の 有効性	①	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移し ていますか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	(現状分析等) C あんしん相談センターは、地域支援事業の一環として、相談援助業 務(24時間対応相談窓口)を行い、現在、坂本・泉地区に各1箇所設 置(職員各1名配置)し、社会福祉法人に業務委託している。同セン ターの職員は、相談援助業務以外の業務も兼務しているため、地元 住民のニーズにできていない状況にある。
	②	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見 直す余地はありますか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	C
実施方法の 効率性	①	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入な どにより、成果を下げずにコストを削 減することは可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	(現状分析等) B 過疎地域での巡回相談に向けた対応(充実、体制等)について、今 後、地域包括支援センターのランチとして、定期巡回相談ができる ような体制等(包括職員の増員等)について検討する。
	②	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業と の統合・連携によりコストの削減は可 能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	B
	③	【人件費の見直し】 非常勤職員等による対応その他の方 法により、人件費の削減は可能です か	A できない B 検討の余地あり C 可能である	B
	④	【受益者負担の適正化】 受益者負担に見直しの余地はありま すか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃 止)	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	B

**(Action) 事務事業の方向性と改革改善**

今後の方向性 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 不要(廃止) <input type="radio"/> 民間実施 <input checked="" type="radio"/> 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) <input type="radio"/> 市による実施(要改善) <input type="radio"/> 市による実施(現行どおり) <input type="radio"/> 市による実施(規模拡充)	(今後の方向性の理由) 現在のあんしん相談センターの職員は、24時間対応の相談援助業務を通常業務と兼務して いるが、地元住民のニーズである「顔が見える相談体制」を充実させるため、「定期巡回相談」 等の事業展開を検討及び調整している。
-------------------	---	---

改革改善内容	今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果			改革改善による期待成果																						
	第5期介護保険事業計画(H24年度～26年度)期間中において、過疎地域での巡回相談 の充実に向け、あんしん相談センターの業務、体制等の見直しを行い、坂本・泉地区に地 域包括支援センターの役割・機能の一部(定期巡回相談業務等)を有するランチの設置 (包括職員の増員等)について検討する。 期待される効果としては、専任職員を配置することにより、相談件数の増加が見込まれ、 地元住民のニーズに対応できるようになる。			<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td align="center" colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td align="center">削減</td> <td align="center">維持</td> <td align="center">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td align="center">向上</td> <td></td> <td></td> <td align="center">○</td> </tr> <tr> <td align="center">維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td align="center">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持				低下		
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上			○																						
	維持																									
	低下																									

外部評価の実施	無	実施年度
---------	---	------

決算審査特別 委員会における 意見等	(委員からの意見等)
--------------------------	------------